

令和5年（2023年）9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4日目）

令和5年9月14日（木）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	吉里 明 (公明党)	1 「稼ぐ力」 の取組について	経済観光部として、社会的課題解決につながるデジタル人材育成の取組を本格的に進めて頂きたい。見解を伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 SDG s 推 進について	SDG s 目標 12「つくる責任つかう責任」において、食料廃棄の減少が最も重要な位置づけになっている。以下伺う (1) 9月11日に事業者と那覇市で連携した食料品一斉支援プロジェクトの報告会があったと聞いた。その取組について伺う (2) 食料品を扱う企業や小売店等と連携をして、店頭での販売は難しいが、安心して食べられる商品について、食料支援を行う団体などに供給できるルートがつかれないか見解を伺う
		3 協働による まちづくりに ついて	(1) 校区まちづくり協議会の取組状況と、今後の課題について伺う (2) まちづくり協議会や自治会等、地域づくりに尽力する方々の関心度が高いテーマについて伺う
		4 高齢者の移 動支援につい て	(1) 高齢ドライバーによる交通事故の発生状況について伺う (2) 高齢者の免許証返納状況と、未返納者の状況及びその理由について見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 教育行政について	(1) 市立夜間中学(学級)の設置実現に向けて、本市としての大きな課題を伺う (2) 医療的ケア児の環境整備充実に向けて、特別支援教育グループへの保健師配置について検討状況を伺う (3) 大分県別府市の「たびスタ」休暇、平日の小中学校欠席を年3日まで休暇扱いにする取組について本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 首里城を救った鎌倉芳太郎氏の顕彰について 2 崇元寺跡の保存整備・復元について 3 保育所・放課後児童クラブ・子育て支援について	2020年11月定例会で、首里城を救い、琉球文化・芸術の保存と復興に果たした型絵染・人間国宝で沖縄文化研究家の鎌倉芳太郎氏(1898～1983年)の多大な功績を称え、那覇市名誉市民へ顕彰するよう提案した。そして、本市議会は、2021年2月定例会で、「故鎌倉芳太郎氏を那覇市名誉市民に追贈し顕彰することを求める決議」を全会一致で採択。本年6月には那覇南ロータリークラブのメンバー6人が鎌倉芳太郎氏の出身地香川県三木町の顕彰碑を視察。8月7日には、那覇南ロータリークラブが中心となり、「鎌倉芳太郎沖縄顕彰会」が発足し、2024年に首里城が見える地への顕彰碑建立へ向けて動き始めている。そこで、鎌倉芳太郎氏的那覇市名誉市民顕彰に向けた取組状況を問う 本市の泊にある崇元寺跡は、歴代の琉球国王の位牌をまつる国廟として16世紀前半に建てられたが、沖縄戦で建物がすべて焼失。戦後、焼け残った石門が復元され、本土復帰の1972年に旧崇元寺第一門及び石牆(せきしょう)が国指定の重要文化財となった。7月28日、本市は崇元寺公園内に沖縄戦で焼失した崇元寺の六つの建物を再現した150分の1立体模型(ジオラマ)と、地中に保存されている遺構の原寸大模型の設置を公開した。崇元寺遺構の保存、国史跡指定と復元・整備に向けた取組を問う (1) こども家庭庁は1日、保育所などに入れなかった未就学児の待機児童が、今年4月時点で5年連続減少し、全国2,680人と過去最少で、全市区町村の86.7%に当たる1,510自治体で待機児童がゼロと発表した。沖縄県は、411人と全国で最も多く、本市は昨年よりも増えて48人と県内2番目に多い。その理由と待機児童解消への取組を問う (2) こども家庭庁は、共働きやひとり親家庭の小学生らを放課後に預かる「放課後児童クラブ」(学童保育)について、5月1日時点の

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			待機児童数が1万6,825人(速報値)と発表した。昨年12月に公表した前年の確定値と比べ1,645人増え、2年連続で増加し、実際に利用する登録児童数は速報値で144万5,459人と前年より5万3,301人増え、過去最多を更新した。沖縄県と本市の状況を問う (3) こども家庭庁の発表では、全国の保育施設や幼稚園、放課後児童クラブなどでの重大事故は2,461件と、報告が義務化された2016年以降で過去最多となっている。本市での重大事故件数を問う
		4 育児休業について	古謝副市長の出生時育児休業(産後パパ育休)を高く評価する。厚生労働省の「2022年度雇用均等基本調査」では男性の育児休業取得率が過去最高17.13%で前年度より3.1ポイント増え、女性の取得率は80.2%、前年度より4.9ポイント低下した。本市の育児休業取得率を問う
		5 一般住宅地の違法な「自立型擁壁」について	一般住宅地の高さ2メートルを超える擁壁は、宅地の安全確認のため建築基準法第6条の建築確認申請で「建築主事」による法令審査を行い、「建築確認済証」が交付された後に、工事に着手し、工事完了後は、「建築主事」により「工事完了検査済」が発行される。建築基準法施行令第90条は、H鋼材は構造計算数値を除外すると定めている。H鋼材を主要部材とする「自立型擁壁」は構造計算が出来ない違法擁壁となる。「自立型擁壁」は関係法令技術基準では、公共物で公共管理の道路には使用されるが、生命財産に係る建物を建てる宅地擁壁には、建築基準法令上の安全性を満たさない擁壁として使用は禁じられている。ところが、建築主事を置く特定行政庁である那覇市は、一般住宅の擁壁工事において、建築基準法施行令第90条でH鋼材は構造計算数値が除外されている規定を見落として、2006年7月17日までに構造計算が出来ない違法擁壁である「H鋼材」を使用した一般住宅の「自立型擁壁」について「建築確認済証」を発行していた。その件数を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 本市のコンプライアンスとガバナンスについて	本市では、P F A S 消火剤への対応ミス、大事な那覇市戦没者追悼式の日程確保ミス、監査で本市が事務局に関わっている那覇市青少年健全育成市民会議での不正発覚、外部監査での指摘事項 32 件・意見 142 件の異常、法令適用と解釈のミス、本市の法令違反で 30 年余も苦しめてきた被害者に市長が直接謝罪しないモラルの欠如、H鋼材を主要部材とする一般住宅地の自立型擁壁についての虚偽答弁、議長からも注意を受ける不誠実極まる議会答弁、与野党議員から指摘される虚偽、隠蔽…などが起きていて、市政業務での怠慢、歪み、不祥事、法令違反、虚偽、隠蔽、モラル欠如などはひどいものがある。コンプライアンスとガバナンスがなってない。市長の責任と対応を問う
		7 土地の浸食防止、水路整備について	2021 年 11 月定例会で、住民の要望を受けて県管理 2 級河川・安里川の上流の環境の杜に隣接する首里鳥堀町地域の浸食防止対策と市管理の水路整備を求めた。取組状況を問う
		8 市民のための公園の整備について	障がいの有無に関わらず、誰でも一緒に遊ぶことの出来る「インクルーシブ遊具」「ユニバーサル遊具」を設置し、普通にみんなと公園で遊びを共有できるよう環境を整えるインクルーシブ公園が 2020 年 3 月に東京都世田谷区にオープンし全国各地に広がっている。インクルーシブ公園は「公園を利用者とともに育てていく」という考えのもと、計画・設計の段階から積極的に公園利用者へのヒアリングや意見交換を行い、完成後も利用者のヒアリングを重ね、検証・改善を繰り返す「変化し続ける公園」であることも特徴となっている。県都那覇市で、障がい者や市民のために、早急のインクルーシブ公園の整備が求められている。具体的対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	金城 亮太 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 マイナンバー制度とマイナンバーカードについて	(1) 目的と意義について問う (2) 行政運営の効率化について問う
		2 子どもの居場所について	放課後や週末の子どもの居場所の受け皿整備状況と課題、今後の取組について問う
		3 道路行政について	道路の雑草対策について、今年度の取組状況と課題を問う
		4 防犯対策について	台風6号の影響による市内に設置された防犯カメラの被害状況について問う
		5 薬物対策について	未成年の間で大麻が広がっている。早急に対策を講じていかなければならないと考える。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	上 原 仙 子 (自民党・みんなの協働!) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 公園行政について 2 観光行政について 3 協働によるまちづくりに ついて 4 冠水対策について	(1) 小禄森口公園整備事業について以下伺う ① 事業の概要と進捗状況 ② 整備を進める上で公園内の門中墓に係る課題について (2) 与儀公園に展示されている蒸気機関車「D51」は昭和48年(1973年)に国鉄から贈られ、今年で50年を迎えた。そこで以下伺う ① 寄贈に至った経緯と現在の維持管理、保存状態及び今後の活用方法について ② 歴史の継承と改めて感謝の意を表するため、50年を記念した何らかの事業を実施すべきではないか、見解を伺う (3) 公園の利用者または近隣住民からの苦情等について伺う 那覇空港に新しく開設したプレミアムゲートラウンジについて施設の概要と本市が期待する効果について伺う 先月、「小学校区まちづくり協議会意見交換会」が開催され、多くの参加者の下、活発な意見交換と交流がなされたが、その内容及び今後どのように活かしていくのか見解を伺う 小禄交差点付近の排水路からの冠水対策について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 ともかぜ振興会館について	ともかぜ振興会館の施設利用状況について以下伺う (1) 利用内容、利用団体、利用者数の推移 (2) 駐車場の共有について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	吉 嶺 努 (自民党・みんなの沖縄！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 ビジネス・リゾートと歴史・文化が融合する観光街づくりについて 2 観光行政について 3 防災行政について 4 消防行政について 5 平和行政について	地域商社事業について 那覇市観光基本計画から考える、観光客の楽しみ方、時間の過ごし方など本市の持つ可能性を最大限に引き出すための取組について伺う (1) 災害時における観光客の安心安全を確保すること、外国人観光客に対し多言語による災害情報提供の構築、及び外国人観光客に対し避難所等における避難者への支援体制の強化など、取組について伺う (2) 北朝鮮によるロケット発射時の沖縄県の危機管理対策本部会議は８時３０分に開催されている。那覇市の危機管理対策本部会議は５時に開催されている。早朝であったにもかかわらず、県より３時間３０分早い開催であった理由を伺う 消防・救助体制の強化への取組について伺う 平和学習事業の充実について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	坂 井 浩 二 (自 由 民 主)	1 薬物乱用防 止について	(1) 本島中部在住の中学３年生(14)が大麻取締法違反・所持で逮捕されるという衝撃的な事件が発生した 全県及び本市内における違法薬物による摘発人数及び20歳未満の総数と割合を伺う (2) 本市内小中学校の児童・生徒への薬物乱用が与える身体への影響、社会的影響について教育指導強化を図ることが必要だと考えるが、本市の今後の対応と取組について伺う (3) いつ頃からか、ここ最近牧志中央商店街や商店通り会において「合法大麻」と銘打った店舗が増加傾向にある 特に青少年に対して、大麻そのものに対する警戒心や危機意識のガードを下げ、誤った認識を与えかねず、商店街・通り会従事者や地域住民、学校関係者や保護者が大変不安を感じている 本市はどのように認識し、どのような対応を行っているのか伺う
		2 教育行政について	(1) 学校教育において、「沖縄の歴史」は児童・生徒達へどのように学習指導がなされているか また「沖縄の歴史」の学習意義と必要性について本市の見解を伺う (2) 「スクールロイヤー」の概要と意義を伺う。 また、本市教育委員会は制度導入について内部検討はされたことがあるか伺う
		3 ハラスメント対策について	那覇市本庁及び支所等における過去３年のハラスメント件数を伺う

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 災害対策について	本市の自主避難所の築年数を伺う また、今後指定避難所の変更もあり得ると考えるが本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	屋 良 栄 作 (自民党・みんなの協働！) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 超過死亡について 2 ワクチンハラスメントについて 3 新型コロナワクチン被害申請および認定数について 4 XBB対応ワクチンについて	2021—2022(1万1,000人から約5万人)、2022—2023(約4万7,000から約11万3,000人)の2年間に超過死亡が激増したが、その原因は解明されたか伺う 滋賀県の甲賀市と湖南市でつくる甲賀広域行政組合消防本部で、新型コロナワクチン未接種の職員にワクチンハラスメントが行われ、全職員の5%超の職員の退職があったとの報道がなされた。本市において、職員へのワクチンハラスメントが疑われる同様のケースがあるのか伺う 接種開始(2021年2月17日)から約2年半の新型コロナワクチンの被害認定数が、過去45年間の全てのワクチン被害認定数累計を超えた (1) 沖縄県における直近の新型コロナワクチンの被害申請数および認定数はどうなっているか伺う (2) (1)の内、那覇市民からの申請数および認定数はどうなっているか伺う 9月20日以降、希望する全ての方を対象にXBB対応ワクチンの接種が始まる (1) 治験状況について、動物実験の後、人による治験は日本人が初めてであると見聞きするが、実際のところどうなのか伺う (2) XBBワクチンで国内では7回目のメッセンジャーRNAタイプのワクチン接種となるが、日本以外の海外の接種状況はどうなっているのか、海外では昨年春以降、追加接種が進んでいないという言説もよく見聞きする。実際のところどうなのか伺う (3) 接種券の郵送対象、スケジュールなどはどうなっているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 各種広報文には新型コロナワクチンの(公の機関が公表した) マイナス情報も明記して、しっかりとインフォームドコンセントが行われるか伺う
		5 学校の給食室のエアコン設置状況について	先月、熊本県での給食室の設置率の低さと給食調理員の厳しい労働環境を問題視する報道がなされたが、本市での学校給食室のエアコン設置状況はどうなっているのか伺う
		6 ラーケーションについて	新しい学校の休暇の形であるラーケーションが一部地域で先行して行われるが本市における導入の可能性について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	清 水 磨 男 (ニ ラ イ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 国が強行する新制度について 2 家族に関する行政について 3 地域行政について 4 生命に関わる行政について	(1) マイナンバーカードと保険証の問題が全国的に取りざたされているが、マイナンバーカードをそもそも申請していない場合、マイナンバーカードが更新されなかった場合、また本人の希望でマイナンバーカードを失効させた場合など、那覇市にはどのような作業負担があるのか伺う (2) 「市内事業所の 99%が中小事業者で、免税事業者も多数あることから、インボイス制度導入に伴う市内事業者への影響は一定程度あるものと考えて」いる那覇市のインボイス制度への賛否を伺う (1) 那覇市における普通養子縁組と特別養子縁組の状況を伺う (2) 医療ネグレクトに対する那覇市の把握と対応の状況を伺う (3) 那覇市の小中学校において、制服、ランドセル、学生カバンは、それぞれ義務であるのか伺う (1) 小学校区まちづくり協議会、自治会、それぞれ１団体あたりへ那覇市が支出している予算の規模や推移はどうなっているのか伺う (2) 学校適正配置の基本方針から考えた際に、市内すべての学校が適正な規模であるのか伺う (1) 民間の賃貸住宅で孤独の死を迎える方々について、賃貸人の過度な負担を軽減することで、入居希望者、賃貸人ともに有益な取り組みになると考えるが、新たな住宅セーフティネット制度が有効に活用されているかどうかの実情を含め、那覇市の課題と取組を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 宗教や文化などから、火葬以外の埋葬を希望する方々への那覇市の対応と今後の方針を伺う (3) 地球規模で高温傾向にあるが、NAHAマラソンで死亡につながる事故はあったのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和５年９月１４日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	外 間 有 里 (自 由 民 主)	1 教育行政について	高度な外国語能力及び国際理解力を持つ人材の育成に向けた「ＩＣＴを活用した交流活動」の拡充を求める。以下、伺う (１) 本市における外国語教育(英語学習)の意義について、伺う (２) 外国語教育(英語学習)のＩＣＴ導入による教員の負担軽減について、見解を伺う (３) 本市の外国語教育(英語学習)における国際交流の現状を伺う
		2 薬物乱用防止について	青少年を中心に薬物乱用の危険性・有害性を正しく認識し、啓発対象年齢層に応じて薬物乱用に関する基礎知識、薬物の具体的な危険性・有害性、薬物乱用への勧誘に対する対応方法などを周知することは大変重要であると考え 近年、ＳＮＳ等では大麻に関する誤った情報が流布されており、若年層における薬物乱用拡大を防止するための対策と周知の強化を要望する。本市の見解を伺う
		3 少子化対策について	(１) 副市長の産後パパ育休（出生時育児休業）取得における経緯と本市の今後の取組について伺う (２) 女性の妊娠・出産の選択肢を広げる手段として「卵子凍結」の方法が注目されている 女性活躍が推進されるなか、健康な女性が将来の妊娠に備える「社会的卵子凍結」の助成を検討いただきたいが、本市の見解を伺う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 中心商店街 の環境整備に ついて	去った８月に直撃した台風６号は、中心商店街にも多大な被害を与えた。市民と観光客の安全を確保するという観点からも、商店街の被害への迅速な対処を要望する。以下、伺う 台風被害によるアーケードの緊急修繕のための支援を検討できないか、本市の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長